

平成19年度 消費生活相談の状況

平成19年度、消費生活センターで受けた相談の総数は1314件でした。平成16年度に激増した架空請求の相談が、報道や啓発活動などで皆さんが注意するようになったため減ってきていることで、相談件数は減少傾向にあります。

内容別に見てみると、相変わらず架空請求の相談が1位になっています。

次に多かったのは借金の相談です。消費者金融やクレジット会社からの借金の支払いが困難な多重債務の相談が増えています。グレーゾーン金利を見直し、過払い金を取り戻したいという相談も多くなっています。

高齢者では、高額な配当金を得られると誘われ、老後の資金を出資したが、配当金が受け取れず、出資金も戻ってこないという相談、上場すれば必ず値が上がる

るといって勧められ、未公開株を購入したが、いつになっても上場しないという相談が寄せられました。

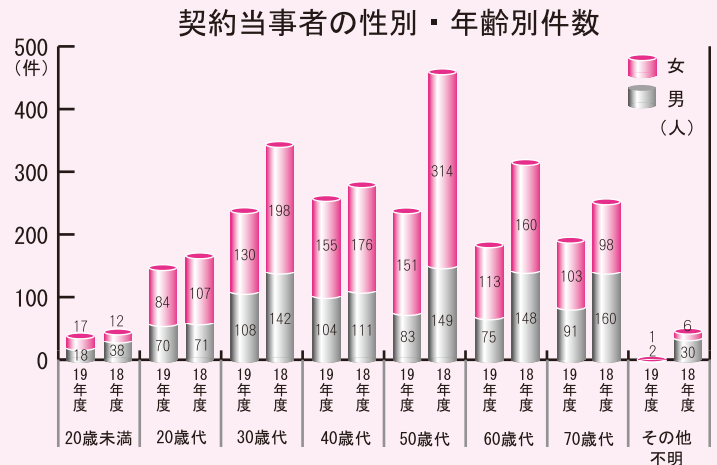
若者では、ネットショッピングで代金を入金したのに、商品が届かず、連絡が取れないといった相談や、自分名義のクレジットカードを作って業者に渡すアルバイトをしてしまったという相談が寄せられました。

悪質商法は日々進化しています。悪質業者は法律や制度の改正に敏感です。それを利用して金儲けをたくらんでいます。だまされないためには、常に高いアンテナを立て、いろいろな情報を入手し、正しい情報を見極める視点を持つことが大切です。

トラブルに遭ったときには、一人で悩まず、消費生活センターに相談してください。

☎消費生活センター (☎823-3928)

商品別相談件数		
順位	区分	件数
1	架空請求・不当請求	354
2	フリーローン・サラ金	198
3	住宅関連	84
4	教室・講座	25
5	被服類	23
5	書籍・印刷物	23
5	健康食品	23
8	電報・電話	21
8	自動車	21
8	家具・寝具	21
	その他	521



相談内容別件数			
内容別分類	19年度	18年度	前年同期比
安全・衛生	48	25	192.0
品質・機能・役務品質	79	78	101.3
法規・基準	81	65	124.6
価格・料金	463	365	126.8
計量・量目	1	0	0
表示・広告	41	26	157.7
販売方法	705	1231	57.3
契約・解約	1036	1666	62.2
接客対応	102	98	104.1
包装・容器	1	0	0
施設・設備	1	1	100.0
買物相談	0	1	0
生活知識	2	1	200.0
その他	5	7	71.4
総件数	1314	1931	68.0

※件数は、内容に重複があります。

